

ちょうないさいきん
腸内細菌ってなんだ？

2024年9月29日(日) 秋

14:00~16:00

東京工業大学大岡山キャンパス

子どもサイエンス教室
参加無料

ブドウ球菌



ウェルシュ菌



ビフィズス菌



バクテロイデス



腸内細菌とは

お腹の中には約1000種類の小さな生き物、細菌がくらしています。腸内細菌は私たちが食べたごはんを栄養にして仲間を増やしたり、時には戦いを繰り返しています。目に見えない腸内に広がる細菌の生態と多様性をボードゲームで楽しく遊びながら学びます。

会場： 東京工業大学大岡山キャンパス 緑が丘6号館1F 緑が丘ホール
対象： 小学生(主に3年生~6年生向け 保護者同伴可)
参加費： 無料 定員：40名
申し込み： 事前登録が必要です。右のQRコードよりお申し込み下さい。



申込QRコード

主催：東京工業大学生命理工学院山田研究室JCHM 後援：東京工業大学基金事業

講師紹介

山田 拓司 (やまだ たくじ)

東京工業大学生命理工学院准教授、沖縄科学技術大学院大学客員研究員。2006年・京都大学大学院理学研究科博士課程修了 博士(理学)。京都大学化学研究所助手、ドイツ欧州分子生物学研究所研究員、東京工業大学大学院生命理工学研究科講師を経て、2016年より現職。2014年よりヒト腸内細菌解析のための産学連携コンソーシアム「Japanese Consortium for Human Microbiome」を設立し大学内の研究成果を産業応用につなげる活動を行っている。

山田研究室では、ヒト腸内細菌を中心とした微生物に着目し、バイオインフォマティクスを活用して研究に取り組んでいます。バイオインフォマティクスとは、生物実験から得られる様々な情報をコンピューターを用いて解析し、これまで知られていなかった新たな生物学的知見を発見する研究分野のことです。近年、実験機器・手法の発展は目覚ましく、一回の実験で膨大な量の情報を得られるようになりました。これらの情報を迅速に解析する手法の開発や、多次元情報の可視化、さらにその開発した手法を用いて生物学的に重要な情報の探索をします。私達の健康や豊かな生活に大きくかかわる研究分野として注目されています。山田研究室は細菌群集解析とツール開発を主なテーマとして日々研究を続けています。

もっと身近にサイエンスを。「腸内細菌ってなんだ?」は、2015年から定期的に開催しています。おもしろい! 楽しい! もっと知りたい! そんな気持ちを大切に学生らと活動を続けています。



腸内細菌陣取りゲーム バクテロイゴ



バクテロイゴは腸内細菌をテーマにした教育用ボードゲームです。細菌たちが人間の腸内でどのように生活しているのか楽しく理解してもらえよう東工大の学生が開発しました。ボード上に、自分の細菌コマを置いて他の細菌たちと対戦します。効果カードを使って自分の細菌を増やしたり他の細菌を攻撃します。勝者は最後に細菌コマが一番多く残っている人です。

さあ、楽しく遊んで腸内細菌ハカセになろう!



ご案内

- 参加申し込みは先着順といたします。定員になりましたら締め切りとさせていただきます。
- 申し込み後、参加できなくなった場合は、下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。
- 参加当日以下に当てはまる方は参加をお控えください。
体調のすぐれない方、咳、発熱の症状がある方
過去7日以内に新型コロナウイルス、インフルエンザに感染された方、濃厚接触の疑いがある方

問い合わせ

東京工業大学 生命理工学院山田研究室
email : info@jchm.jp tel:03-5734-3629
平日9:30 - 16:00 (山田・松波)
ホームページ <https://comp.bio.titech.ac.jp/>

アクセス

東京工業大学大岡山キャンパス 緑が丘ホール



最寄駅: 東急大井町線
緑が丘駅 徒歩3分

〒152-8550
東京都目黒区大岡山2-12-1 緑が丘6号館1F

2024年10月1日に、東京工業大学と東京医科歯科大学が統合し、東京科学大学が誕生します